

OSS コントリビューション のススメ

ぺんた @plageoj



個人開発していますか



個人開発はしたいが



ぶっちゃん



ネタがない



存在しない問題を解決しても



ぶっちゃん



モチベーションが続かない



そんな方に



OSSコントリビューションのススメ



ぺんた @plageoj

23卒エンジニア（26歳）

株式会社Faber Company SRE
合同会社Team IshiHara 代表

Contributed to:

- Thunderbird
- Ubuntu Touch (UBports)
- Wordpress



plageoj.me

OSSのここがいい

- 既に使われているソフトウェアである
 - 集客とかを気にしなくて良い
- たぶん良い設計で書いてあるはず（たぶん）
 - ベストプラクティスを学べる
- チーム開発の練習ができる

とはいえ



いきなりコードを読むのはしんどい



そんな方に



ドキュメントやUIの翻訳がおすすめ

- 英→日の翻訳がほとんど
 - 機械翻訳もバリバリ使う
- Git の知識がいないプロジェクトも多い
- コントリビューションの必要な箇所がわかりやすい
 - 英語が出てる場所、日本語がおかしい場所
- レビューしてもらえるプロジェクトも少数ある

実際にやってみる

(tedit)

コントリビューションはこんなに簡単

- とりあえず草が生える
- 奇抜な日本人を応援できる
- 日本人も使ってるよ！というメッセージになる
 - IME対応とかを優先してもらいやすい

おすすめのプロジェクトはある？

→ 特にはないです

- 普段使っているソフトが一番やりやすい
- <ソフト名> translate や <ソフト名> localization で検索してみるのがおすすめ
- 最初は有名ソフトでレビューしてもらおうと安心
 - [VSCode](#) とか。リポジトリに名前が載ります
- Webサイトの翻訳をやってみるのも手

そのうちコードを直したくなったら

コントリビューションのお作法をわかっているならば
コードの変更も怖くない！